

受講前の準備と、Workへの頼み方

1 / 2

当日は公開してよい情報だけを使います。広い権限は事前に設定しません。

受講前の準備

1

Mac版をインストール

公式ダウンロードページからデスクトップ版を入れます。

2

Windows版をインストール

公式ダウンロードページからデスクトップ版を入れます。

3

サインインして切替を確認

ChatGPTに入り、入力欄付近で Chat / Work の切替を確認します。

4

広い権限は事前設定しない

全サイト許可、OS操作、外部送信などは必要になってから確認します。

Workへの頼み方 - 5要素を短く伝える

1 Goal

何を完成させたいか

2 Context

使う情報・背景

3 Deliverable

相手・形式・完成形

4 Review

確認してほしい点

5 Safety

止まる条件・禁止事項

まずは、この形で依頼します

Goal：[作りたい成果物] Context：[使う情報・背景]

Deliverable：[相手・形式] Review：[確認してほしい点]

Safety：事実でない内容は追加せず、送信・公開・広い権限の許可前に止まって確認してください。

安全の基本

読む・下書きを作るところから始めます。個人情報、認証情報、機密資料、外部送信・公開は、人の確認なしに扱いません。

6枚の紹介資料を作る実習

2 / 2

@Presentations → Template Gallery → 依頼文 → 生成 → 人が確認

紹介資料の6枚構成

1. 表紙

2. 対象者の課題

3. 提供サービス

4. 進め方

5. 実績・強み

6. 次のアクション

作成の手順

@Presentations



Template Gallery



依頼文を貼る



生成する



人が確認

開催形式に合わせて進めます

ワークショップ

会場で講師の説明を聞き、その場で演習します。

オンライン

手順説明を確認し、終了後に配布教材を使って自習します。

Presentationsが表示されないとき

1. Workに6枚構成と依頼文を貼り、「PowerPoint形式の紹介資料を6枚で作成してください」と依頼します。
2. ファイル生成が難しい場合は、各ページのタイトルと要点3つを作り、手元のテンプレートへ貼ります。

完成後の6項目チェック

1. 6枚構成が揃っている

2. 1枚1メッセージになっている

3. 文字切れ・重なりがない

4. 数字・事実・会社名が正しい

5. 対象者と課題が一致している

6. 次のアクションが明確

配布教材・依頼文はこちら

<https://codex.growup-next.com/materials/chatgpt-work-seminar/>